



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月10日

上場会社名 株式会社 光陽社

上場取引所 東

コード番号 7946 URL <http://www.koyosha-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 犬養 岬太

問合せ先責任者 (役職名) 業務本部課長 (氏名) 小川 杏介

TEL 03-5615-9064

四半期報告書提出予定日 2021年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	1,835	9.3	52		11		21	
2021年3月期第2四半期	1,679	21.2	111		69		78	

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 21百万円 (%) 2021年3月期第2四半期 78百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	19.41	
2021年3月期第2四半期	70.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	3,897	2,196	56.4	1,976.85
2021年3月期	4,198	2,225	53.0	1,994.84

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 2,196百万円 2021年3月期 2,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		0.00	0.00
2022年3月期		0.00			
2022年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	4.4	56		33		43		38.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	1,400,100 株	2021年3月期	1,400,100 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	288,808 株	2021年3月期	284,426 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	1,113,179 株	2021年3月期2Q	1,115,759 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは、お客様のニーズに応えるべく、引き続き営業力・提案力の強化を図り、新規顧客の開拓と既存顧客の深耕に、より一層注力するとともに、生産効率の向上、更なる内製化の推進により、売上の拡大、収益性の改善に取り組んでまいりました。一方、市場では、新型コロナウイルス感染症の影響から持ち直しの傾向にあるものの、引き続き経済活動の収縮、イベントの自粛等により営業活動を縮小せざるを得ない状況となり、工場の稼働率も本格的な回復には至らない状況で推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は18億35百万円（前年同四半期比9.3%増収）となりました。その内訳は、製品制作売上高3億64百万円（前年同四半期比19.0%増収）、印刷売上高14億54百万円（前年同四半期比7.4%増収）、商品売上高16百万円（前年同四半期比17.1%減収）となりました。

損益面につきましては、営業損失52百万円（前年同四半期は営業損失1億11百万円）、雇用調整助成金27百万円等を計上した結果、経常損失11百万円（前年同四半期は経常損失69百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は21百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失78百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は38億97百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億1百万円の減少となりました。流動資産は25億73百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億42百万円の減少となりました。これは主に、仕掛金が18百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が2億53百万円、電子記録債権が14百万円それぞれ減少したことによるものです。固定資産は13億23百万円となり、前連結会計年度末に比べて59百万円減少しました。これは主に、無形固定資産のソフトウェア仮勘定の新規取得29百万円と、減価償却費82百万円の計上によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は17億円となり、前連結会計年度末に比べて2億72百万円減少しました。流動負債は7億21百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億41百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が2億7百万円、未払法人税等が5百万円、その他に含まれる未払消費税等が11百万円、その他に含まれる契約負債が11百万円、賞与引当金が3百万円それぞれ減少したことによるものです。固定負債は9億78百万円となり、31百万円の減少となりました。これは、退職給付に係る負債が4百万円増加した一方、金融機関への返済により長期借入金が35百万円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は21億96百万円となり、前連結会計年度末に比べて28百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月19日に公表しました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,745,780	1,751,533
受取手形及び売掛金	809,484	556,105
電子記録債権	97,404	82,686
商品	10,430	9,334
仕掛品	73,346	91,524
原材料及び貯蔵品	20,298	26,728
その他	60,128	56,258
貸倒引当金	△1,073	△463
流動資産合計	2,815,799	2,573,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	579,759	558,692
機械装置及び運搬具（純額）	356,255	311,934
土地	209,412	209,412
その他（純額）	40,113	34,795
有形固定資産合計	1,185,541	1,114,835
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	—	29,336
その他	22,338	18,834
無形固定資産合計	22,338	48,170
投資その他の資産		
繰延税金資産	19,178	13,423
その他	158,666	149,994
貸倒引当金	△2,708	△2,528
投資その他の資産合計	175,136	160,889
固定資産合計	1,383,016	1,323,895
資産合計	4,198,816	3,897,603
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	699,812	491,969
1年内返済予定の長期借入金	76,168	74,068
未払法人税等	9,897	4,578
賞与引当金	46,884	43,277
その他	130,037	107,864
流動負債合計	962,798	721,758
固定負債		
長期借入金	585,727	549,743
退職給付に係る負債	424,702	429,242
固定負債合計	1,010,429	978,985
負債合計	1,973,228	1,700,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,111,916	2,105,129
利益剰余金	441,799	420,192
自己株式	△428,244	△428,614
株主資本合計	2,225,470	2,196,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	152
その他の包括利益累計額合計	116	152
純資産合計	2,225,587	2,196,859
負債純資産合計	4,198,816	3,897,603

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	1,679,970	1,835,532
売上原価	1,406,686	1,477,684
売上総利益	273,283	357,847
販売費及び一般管理費	385,081	410,374
営業損失(△)	△111,798	△52,526
営業外収益		
受取利息	22	9
受取配当金	55	18
作業くず売却益	7,989	11,529
雇用調整助成金	31,335	27,151
その他	4,786	4,998
営業外収益合計	44,189	43,708
営業外費用		
支払利息	1,658	1,710
その他	30	854
営業外費用合計	1,688	2,565
経常損失(△)	△69,297	△11,383
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	93
投資有価証券売却益	778	—
特別利益合計	778	93
特別損失		
工場閉鎖損失	1,290	—
特別損失合計	1,290	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△69,809	△11,290
法人税、住民税及び事業税	5,080	4,578
法人税等調整額	3,459	5,736
法人税等合計	8,539	10,315
四半期純損失(△)	△78,349	△21,606
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△78,349	△21,606

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
四半期純損失（△）	△78,349	△21,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△414	35
その他の包括利益合計	△414	35
四半期包括利益	△78,763	△21,570
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△78,763	△21,570
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△69,809	△11,290
減価償却費	81,509	82,414
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△755	△790
賞与引当金の増減額（△は減少）	△6,568	△3,606
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	13,308	4,539
受取利息及び受取配当金	△78	△27
支払利息	1,658	1,710
投資有価証券売却損益（△は益）	△778	—
雇用調整助成金	△31,335	△27,151
工場閉鎖損失	1,290	—
売上債権の増減額（△は増加）	288,237	268,277
棚卸資産の増減額（△は増加）	618	△23,512
仕入債務の増減額（△は減少）	△152,471	△207,842
その他	27,468	△19,891
小計	152,294	62,829
利息及び配当金の受取額	78	27
雇用調整助成金の受取額	31,335	27,151
利息の支払額	△1,637	△1,701
法人税等の支払額	△9,156	△9,910
法人税等の還付額	17	12
営業活動によるキャッシュ・フロー	172,932	78,410
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△130,000	△146,000
定期預金の払戻による収入	130,000	130,000
投資有価証券の売却による収入	2,378	—
有形固定資産の取得による支出	△1,990	△8,297
無形固定資産の取得による支出	△300	△29,336
その他	453	3,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	542	△50,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△33,084	△38,084
自己株式の取得による支出	△35	△370
財務活動によるキャッシュ・フロー	166,880	△38,454
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	340,354	△10,247
現金及び現金同等物の期首残高	1,292,311	1,615,780
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,632,666	1,605,533

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。なお、従前の会計処理と比較して、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 2020年3月31日）第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載していません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り）

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。

これらの見積りについては、入手可能な情報を勘案し、合理的に判断しておりますが、見積りに関しては全ての不確実性を払拭することができないことから、実際の結果と異なる場合があります。

（セグメント情報等）

（セグメント情報）

I 前第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

当社グループは印刷にかかる写真製版並びに関連製品を製造販売しており、これらの事業は単一事業であるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

当社グループは印刷にかかる写真製版並びに関連製品を製造販売しており、これらの事業は単一事業であるため、記載を省略しております。